

水 と 緑



前橋商工会議所青年部 緑水会

Maebashi Young Entrepreneurs Group Report



62



令和2年度代表幹事・副代表幹事

小林祐介

令和2年度代表幹事（31代代表幹事）

高橋功二

令和2年度副代表幹事

荻野純一

令和2年度副代表幹事

岸久美子

令和2年度副代表幹事

荻野

司会

今年度に関しては、コロナ禍の中、緑水会としての活動が限定され、その



高橋

荻野

私と代表は、ちょうど緑水会と年齢が同じなので、ある意味生まれた時に緑水会ができて今に至るところもあるのが感慨深いものがあります。35周年の記念事業として「会長研修会まえばし会議」の開催が発表され、一つの目標を立てることにより委員会や例会などの出席率が格段に良くなり会が一丸になったのを実感しました。40周年はその会長研修会が終わった節目として開催いたしました。全国大会や関東ブロック大会などは他単会に決定していますので、45周年はそれとはまた違った何か一つの目標を掲げ50周年に繋がる周年事業にできれば良いなと思います。

小林

司会

小林代表幹事1年間代表幹事を務めた感想をお聞かせ下さい。

歴史ある前橋商工会議所青年部の代表幹事を務めさせていただき、大変有意義な一年を過ごさせていただきました。コロナの影響で計画していた事業の中止や変更などを余儀なくされましたが、その判断も含めて良い経験ができたと思っています。

春先の緊急事態宣言時は委員会すら実施できず、緑水会として会員の皆さんに何が出来るのか、存在意義など色々考えさせられた時期もありました。しかし、各委員長をはじめ委員会の皆様の方から新しい取り組みなども提案があり実施できたこと、改めて多くの会員の方々に支えられた1年だったと思います。また、緑水会の活動ではないかもしれませんが、会員同士協力しあってコロナ禍で大変な業種の皆様に協力することも自然に行っていました。これは令和2年度の事業計画で「縁」を大切にしようとしたことにも繋がったと思っています。

小林

司会

中でも例年行っていない事がどんどん起き、手探りな状態で会務を行わなければいけない事が多くありました。次年度に向けては、今年一年間、そういった状況下のなかで取り入れてきたZoomのような新しい技術を活用しながら、なるべく通常とはいかないまでも例年行ってきたような事業に少しでも近づけられるような形で緑水活動が行えれば良いかなと思っています。

45周年に向けて今の状況が続いた時の課題や計画があればお聞かせ下さい。

令和2年度の臨時総会で定年を46歳とさせていただきましたが、本来であれば45歳で卒業だった緑水会が45年を迎えるという事になります。緑水会としても1周したイメージです。設立当初の45年前の青年部と今の青年部では求められるものや存在意義が違うのではないのでしょうか。現在のコロナの影響もありますが、緑水会のあり方や意義を考え直す良い機会ではないかと思っています。

司会 中止になった前橋まつりへの思いをお聞かせください。

岸 2年間続けて中止となり、その年の代表を始め委員長も物足りなさを感じたと思います。私自身も緑水会の中で一番大きい例会が前橋まつりの際の「神輿例会」だと思っていたので出来なかったのがとても残念でした。令和3年度もこの状況でいくと開催が難しいと思います。希望としてはやりたいうという思いが強いですが、どうすれば開催ができるのかが見えてこないのが現状です。



小林 親会である前橋商工会議所や前橋市、関係団体そして各部会などと相談しなければいけないですが、仮に例年とは異なる方法でも、安全な運行を模索検討しながら開催できれば良いなと思うのが本音です。

岸 我々もそうですが3年もないと、市民総参加型の前橋まつりとしては市民全体に残念な思いが残ってしまいますね。

小林 そうですね多くの前橋市民の方も前橋まつり開催を期待していると思います。緑水会としては神輿例会としてだけでなく、「鼓笛吹奏楽パレード」や「だんべえ踊り」など各部会長として、運営にも携わっておりますので地域貢献としても行いたいですね。また、経験せず卒業してしまう方がこ

司会 高橋

この数年出てきてしまっているのが、緑水会としても開催方法など模索し運営に携われるようにしたいと思っています。それに神輿の組立をわかる会員がいなくなってしまうので、毎年開催して組立を若手に引き継いでいかなければと思っています。

司会 令和3年度の抱負をお聞かせください。

高橋 令和2年度は中止にせざるを得ない状況が多かったと思いますが、その中でもできる事を模索しながら開催した例会もあったので、その時にできることを模索しながらやれば良いのかなと思います。

ただ、担当の委員長や委員会はギリギリの変更で準備などが駆け足になって、大変な部分もあるかもしれませんが、「できることをやる!!」そんな年になると良いなと思います。



荻野

次年度はそういうのが当たり前になりそうです。いずれは改善するかもしれないですが、現状が大きく変わらないと考えたとき、今年度でやろうとしている形が「今まで出来ていた事が出来ない」ではなく「常識、当たり前」となっていくのだらうなと思っています。この流れは、多くの業界でも既に言わ

れている事なので、そう考えるとコロナ禍の現状に合った形で、「出来ない」ではなく出来る事を、新しい規制やルールの中で実現できるようにポジティブに考えていくのが会としては良さそうです。



今までと同じことをやろうとするから難しいのであって、新しい事を、できることを皆で考えていく年にするというのが次年度の方向性なのかなと。

そのためには、やはり代表だけで考えても難しいところがあるので、会員から広く意見を集めて、知恵を出し合つて考えていく必要があります。当然、我々副代表も代表を支えて尽力させて頂きます。

後は、SNSを活用しながらやっていければいいと思います。会議もZoomやLINEなどを活用しての開催や情報共有をした一年だったのがSNSに限らずwebを最大限に活用した会に進化をするタイミングだと思っています。

小林 本年度の基本方針で「縁」としましたが、顔を合わせる事が難しく今まで通りのコミュニケーションが取れませんでした。しかし、新たな繋がり方も出来てきたように思います。次年度は緑水会に入会するメリットを再度考え緑水会活動を通し、自己成長や人脈

高橋 拡大・仕事の面での助け合いなど具体的にできる緑水会としたいと思っています。卒業後もできた人脈がずっと続けられるような会になりたいですね。

高橋 最近は会員からも声が上がっているホームページの見直しを始め、運用や活用方法の見直しも必要だと思います。また、会議所からの様々な情報発信等も会員により伝わりやすいように改善していければと思います。

小林 45周年の記念事業の一環としても考えていければと思います。

荻野 OBの出欠登録システムも含めて行えば良いですね。

高橋 全般的なホームページのリニューアル含め、我々だけではなく会員から改善点や希望なども含め検討する場を設けても良いかもしれませんね。

岸 会から一方的に発信するよりも会員から広く意見を集め、皆が使いやすいシステムづくりを行っていければ良いですね。

小林 また、定期的に非常に厳しいと思いますが、懇親会も一つのコミュニケーションツールとしては重要だと思うので、規制の範囲内ではありますが実施していければと思います。令和3年度はコロナ禍でどのようにしてコミュニケーションを図れるか模索したいと思っています。

司会 最後に小林代表幹事から一言お願いいたします。

小林 令和3年度も代表幹事を務めさせていただくことになりました。令和3年度はコロナ禍であることを前提に計画・活動をしていかなければならないと思います。各事業も収束した場合、状況が悪化した場合の2種類位で考えていかなければいけないと思います。例年と比べ各委員長をはじめ委員会の皆様には負担がかかるかもしれませんが御協力をお願いいたします。

総務

総務委員会は、緑水会事業が円滑に行えるように、議決機関である年2回実施される定時総会や臨時総会、毎月行われる役員会を主管致します。また、会全体や各委員会活動の『目的』『手段』をしっかりと見極めながら、各事業の概要と予算が適切であるかを確認し、1年間を通して会全体が円滑に活動できるように代表幹事をサポート致します。

活動報告

■6月24日／第87回定時総会

令和元年度の決算並びに事業報告、令和2年度の更正予算を審議する定時総会を、3密を避ける為、例年の会場を変更し「サクラ」で開催致しました。

■10月10日～11日／前橋まつり神輿例会

第72回前橋まつり神輿例会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び、来場のお客様や市民の安全を最優先とし中止となりました。

■10月16日／臨時総会

令和3年度の代表幹事選任について審議する臨時総会を3密を避ける為、例年の会場を変更し「サクラ」で開催致しました。

■3月24日／第88回定時総会

令和3年度の予算及び事業計画を審議する定時総会を開催致しました。



広報

広報委員会では、緑水会の広報担当として様々なメディアを活用し、緑水会の活動及び魅力をメンバーを始め地域の皆様に発信いたします。また、前橋観光コンベンション協会と連携しローズ・クイーンコンテストを開催いたします。選出されたローズ・クイーンと共に前橋市の観光大使として市内外へのPR活動をサポートいたします。また、年間を通して緑水会活動の記録管理を行います。

活動報告

■6月6日／第28回ローズ・クイーンコンテスト

けやきウォーク前橋での開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点からコンテストを中止いたしました。

■9月12日／前橋花火鑑賞会

2020年東京オリンピック開催に伴い開催時期が例年より1ヶ月遅い予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

■1月7日／新春例会

緑水会の例会の中でも伝統と格式を重んじる例会と位置付けられております。本年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から緑水会初のオンラインでの開催となりました。

■広報誌の発行（年1回）

年間の活動記録または会員増強ツールとして、緑水会の広報誌「水と緑」を発行いたしました。



会員

会員委員会は、緑水会に入会して最初の委員会となります。緑水会の基本知識を学ぶだけでなく、同期となる仲間との絆を深め次年度各委員会へつながっていきます。また、緑水会内の親睦交流も主に会員委員会が担当します。会員の家族に仲間や緑水活動を理解していただき、さらに各家族同士がつながるようなイベントを企画しています。

活動報告

■8月24日／ファミリー親睦例会→講演会開催（MDCの役割）

例年ですとBBQやボリング大会などを開催し、会員同士の交流や各家族間の親睦を深めて頂くことを趣旨としております。

※今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、会員のみで『前橋市アーバンデザインとグリーン＆リラックス構想、MDCの役割』についてご講演いただきました。

■9月29日／新入会員研修会

新入会員を対象に、商工会議所についての基礎知識や各委員会の活動内容を学びました。

■12月10日～24日／クリスマス例会

例年ですと、大人も子供も楽しめるクリスマスパーティーを企画運営しておりますが、ファミリー親睦例会同様新型コロナウイルス感染拡大防止の為、本年度は新たな試みで『会員家族みんなでクリスマスを感じていただけるファミリー親睦例会』を開催いたしました。また恒例の大抽選会も映像にて配信させていただきました。



経営

経営委員会は、青年経済人としての資質向上と会員企業発展の為の事業を企画します。
日本経済の先行きの不透明な状況において、多くの企業経営者が苦悩をしています。暗いトンネルから抜け出す為のお手伝いができればと考えて委員会運営を行います。
「地方創生の根幹は地域企業の発展にある」を胸に県都前橋繁栄のために、また、自社企業発展の為に事業を企画してまいりました。

活動報告

■7月14日／行政との懇談例会

前橋市長山本龍様を講師としてお招きして「前橋の将来像を語る」をテーマにご講演頂きました。今後の前橋市の展望について深く語っていただきました。

■11月26日／講師例会

(株)スノーピーク・山井太会長と(株)ジズHD・田中仁社長をお迎えし、「地域の価値を世界へ！」をテーマに対談形式でご講演頂きました。講演の様子は、緑水会として初めての試みとなるYouTubeによるオンライン生配信を実施しました。

■3月5日～6日／全国大会

第40回全国大会「しあわせ福井さばえ大会」が福井県商工会議所青年部連合会の主幹として実施されました。新型コロナウイルスの影響でオンラインでの参加となりました。



地域

地域委員会では、前橋市の地域振興を目的とした活動を行っており、行政及び友好団体と連携を取り、地域活性化に取り組んでおります。
その中で、地域振興例会の「前橋ゲンキッズ」は例年開催をしているイベントで、未来ある子供たちに色々な体験をしてもらえるイベントとなっています。
本年度は、新型コロナウイルスの影響で例会が開催出来ず、代わりに「献血活動」と前橋市教育委員会への「チャリティー」を企画致しました。

活動報告

■4月3日／観桜例会

新体制になり初めての事業であるため、本年度の事業方針と組織を発表・紹介します。

特別会員及び来賓として、市役所・会議所・観光コンベンション協会の幹部役員・顧問並びに参加、親会の各委員長、更には、友好団体の方々を招致しまして、緑詩会会員の皆様との共同開催となります。

■9月12日／地域振興例会

今年度は新型コロナウイルス第2波の影響で中止となりました。
例年開催をしている「前橋ゲンキッズ大集合！」を前橋市教育委員会と共催で企画運営をしています。緑水会メンバーの職業を活かした体験や普段できない体験をしてもらい、子供たちの将来に役立ててもらおうイベントとなります。

■12月3日／合同忘年会

今年度は新型コロナウイルス第3波の影響で中止となりました。
委員会の枠を超えて、緑水会会員相互のさらなる交流と親睦を深める場としております。また次年度執行部体制の発表をして会員への周知の場としています。



事業

事業委員会は、伝統や文化、知識や経験を受け継ぎ、共有する活動を通して地域貢献に取り組んでいます。
緑水会の先輩方との交流を深める懇談例会や前橋市、前橋観光コンベンション協会をはじめ地域の機関・団体と協力して開催する上州風揚げ大会の運営と関東の同志が募る関東ブロック大会への参加を担っていました。

活動報告

■5月23日／緑詩会との懇談例会

祭りの神輿と水引を会場に設える等、普段の会食とは異なる趣きで親睦を深める例会を企画しましたが新型コロナウイルスの影響で中止となりました。代替として10月に当会OGを講師にお迎えし講演会を開催しました。

■11月7日／関東ブロック大会

千葉県船橋市で開催予定の関東ブロック大会では、会員同士の親睦はもとより、志を同じくする関東各地域の青年経済人との交流、単会間の連携強化を目的に参加を計画しました。新型コロナウイルスの影響でオンラインの参加となりました。

■2月14日／第29回上州空つ風風揚げ大会

毎年恒例の大風揚げの代わりに、風の絵付け体験をメインとし、子供たちにオリジナル風を楽しんでもらう大会を企画しましたが中止の為、無料配布風は前橋市教育委員会を通して市立幼稚園へ寄付いたしました。





9月例会地域振興例会



第87回定時総会



献血

9 8 7 6 5 4

緑水会の主な行事

- 29日 新入会員研修会
- 12日 地域振興例会(中止)
- 12日 第64回前橋花火大会(中止)
- 24日 8月例会
テーマ：前橋市アーバンデザインとグリーン&リラックス構想、MDCの役割について
講師：MDC 代表理事 天野洋一氏
企画局長 日下伸氏
事務局長 橋本薫氏
- 22日 ファミリー親睦例会(中止)
- 14日 行政との懇談例会
- 24日 第87回定時総会
- 11日 群馬県赤十字血液センター 献血
前橋商工会議所 南西側駐車場にて
- 6日 第28回ローズクイーンコンテスト最終審査(中止)
- 24日 第28回ローズクイーンコンテスト二次審査(中止)
- 23日 緑詩会との懇談例会(中止)
- 3日 観桜例会(中止)



年表：令和2年度活動

HISTORY 2020 - 2021

前橋市の主な行事

- 赤城南面千本桜まつり(中止)
- 第7回 前橋・澁川シティアマゾン(中止)
- ツナガリズム祭り(延期)

春のぼら園まつり(中止)

- 第70回前橋七夕まつり(中止)
- 大胡祇園まつり(中止)

- 赤城山夏まつり(中止)
- 第46回ホリデーインまえばし(中止)
- 第39回あかぎ大沼白樺マラソン大会(中止)

- 第64回前橋花火大会(中止)
- 第10回まえばし赤城山ヒルクライム大会(中止)

T O P I C S

- 9月 ・テニス・大阪なおみが全米オープン優勝
- ・野党の合流新党「立憲民主党」結党
- ・菅首相誕生、新内閣が発足
- ・ジャパンライフ元会長ら詐欺容疑で逮捕
- ・大相撲秋場所、関脇正代が初優勝
- ・NTT、ドコモの完全子会社化を発表
- 10月 ・東証システム障害で売買終日停止
- ・菅首相、学術会議候補6人の任命拒否
- ・核ゴミ処分場、北海道の2町村が調査受け入れ表明
- ・中国公船、尖閣領海に57時間侵入
- ・スマホ 5G 時代本格化、アップルなど各社が対応機種販売
- ・アニメ映画「鬼滅の刃」、国内最速で興行収入100億円突破
- ・携帯料金引き下げに向け総務省が改革案
- ・鉄道や航空各社、巨額赤字見通し相次ぐ
- 11月 ・大阪都構想、住民投票で反対多数
- ・立憲副の例
- ・ノーベル物理学賞の小柴昌俊さん死去
- ・人間国宝の坂田藤十郎さん死去
- ・日中韓など RCEP に署名
- ・野口聡一さん登場の民間宇宙船打ち上げ成功
- ・プロ野球ソフトバンク4年連続日本一

- 12月 ・米大統領、バイデン氏勝利確定
- ・はやぶさ2のカプセル回収
- ・大雪で関越道52時間通行止め
- ・羽生結弦、5年ぶり5度目の全日本制覇
- ・「Go To キャンペーン」全国停止
- 2021年 1月 ・10都府県に緊急事態宣言
- ・日英経済連携協定発効
- ・北陸地方で大雪、北陸自動車道で最大1500台立ち往生
- ・米大リーグヤンキースから田中将大投手が古巣楽天に復帰
- 2月 ・福島県沖で地震、最大震度6強
- ・新型コロナウイルスのワクチン接種が国内で開始
- ・テニスの大坂なおみが全豪オープンで2年ぶり2度目の優勝
- ・栃木県足利市西宮町で山林火災、消失面積が約106ヘクタールに及ぶ
- ・ミャンマーでクーデター、国軍が全権掌握
- 3月 ・JR 各社がダイヤ改正、コロナ禍で終電繰り上げ
- ・日本郵政と楽天が資本提携発表、1499億円出資へ
- ・東日本大震災の発生から10年
- ・第93回選抜高校野球大会が2年ぶり開幕



第88回定時総会



クリスマス例会



講師例会

3

2

1

12

11

10

24日 第88回定時総会

5日 第40回全国大会しあわせ福井さばえ大会(オンライン参加)
14日 第29回上州空つ風凰揚げ例会(中止)
前橋市教育委員会へ夙・チャリティ金寄贈



7日 新春例会(オンライン開催)

10日 クリスマス例会(10日~24日)



3日 合同忘年会(中止)

26日 講師例会
テーマ:「気付き」や「チャレンジ精神」を学ぶ
講師:株式会社スノーピーク代表取締役会長 山井太氏
株式会社ジンスHD代表取締役 CEO 田中仁氏

7日 第40回関東ブロックCHIBAふなばし大会

16日 10月例会
テーマ:新型コロナウイルス対策について
講師:群馬県ペストコントロール協会 岩井和美氏

16日 臨時総会

10日 第72回前橋まつり(中止)

第31回赤城山雪まつり

第65回ユーイヤー駅伝
前橋初市まつり
消防隊出初式(中止)

ツナガリズム祭り

大酉祭(お酉さま)

第72回前橋まつり(中止)
秋のバラフェスタ(中止)

■TV…麒麟がくる、エール、半沢直樹 - 第2シリーズ

■書籍…<芥川賞> 高山羽根子「首里の馬」、遠野遥「破局」、宇佐見りん「推し、燃ゆ」

<直木賞> 馳星周「少年と犬」、西條奈加「心淋し川」

<ベストセラー> 吾峠呼世晴「鬼滅の刃」、伊坂幸太郎「AX アックス」

■音楽…YOASOBI「夜を駆ける」、瑛人「香水」、NiziU「Make you happy」

■時事、流行、流行語…三密、ソーシャルディスタンス、自粛警察、Go To

■2020年今年の漢字 「密」

■日経平均株価…18,065.1(2020年4月1日終値)

28,405.52(2021年3月24日終値)

■円相場(ドル)…107.09(2020年4月1日終値)

108.72(2021年3月24日終値)

2020年4月 ・新型コロナ感染拡大、緊急事態宣言発令
・女優の岡江久美子さんが新型コロナで死去
・政府が布マスク配布

5月 ・「賭けマージャン」東京高検検事長が辞職
・緊急事態宣言、全面解除
・京アニ放火殺人事件で男を逮捕

6月 ・「あおり運転罪」創設
・横田めぐみさんの父滋さん死去
・河井克行前法相・案里議員逮捕
・スパコン計算速度で「富岳」が世界一
・イージスアショア配備を事実上断念

7月 ・レジ袋有料化スタート
・リニア中央新幹線27年開業を延期へ
・九州豪雨、死者77名
・東京都知事選で小池百合子氏が再選
・将棋の藤井聡太 7段が最年少タイトル
・ALS患者を囑託殺人、2医者逮捕
・「Go To トラベル」キャンペーンがスタート

8月 ・渡哲也さん死去
・GDP 年率換算 27.8%減、戦後最大の下落
・安倍首相、持病悪化を理由に辞任表明
・としまえん閉園

令和2年度委員長「1年を振り返って」



令和2年度会員委員長
初谷 桂吾

『新型コロナウイルス』その言葉に全世界が混乱した一年。
小林祐介代表幹事より会員委員長をお願いされてから間もなく、当たり前のように行ってきた例会や委員会もできない状況が続きましたが、そんな状況の中でこそ緑水会として一致団結して新たな試みが出来た一年でもあったと感じています。

私には、いろいろな不安や相談のできる委員長の仲間がいました。

私には、判断だけでなく意見をぶつけさせていただける執行部の先輩がいました。

そして私には、相談や判断を支えてくれる会員委員会のみんながいました。

『このコロナ禍、皆様に支えられてやってこれたな』と改めて感じています。

本当にありがとうございました。

ただ心残りは、もっともっと会員委員会のみんなで集まりたかった…。

最後になりますが、この大切な仲間と未来につながるようなそんな緑水会となりますよう、これからいろいろな困難を乗り越えて前進していきましょう。



令和2年度広報委員長
門倉 稔

すべての人に、ありがとう



令和2年度総務委員長
小林 良介

歴史と伝統のある緑水会で、総務委員長の大役をお受けして良いものか、とても悩みましたが、小林代表幹事と同姓という縁もあり仰せつかりました。

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で、例年通りの運営が全く出来ず、オンラインでの役員会開催、3密を避ける為「サクラ」での総会開催など、新たな取り組みを致しました。日々、選択と決断に迫られる状況で、代表や執行部の方々の考え方と判断はとても勉強になりました。

また書類作成が苦手で、誤字脱字だらけな資料を、委員会のメンバーがいつもフォローしてくれました。委員会では集合出来ず、懇親会も開催出来ない状況で、総務委員会のメンバーとずっと騒ぎたかった、それが唯一の心残りです…

思い通りにいかない1年間でしたが、とても貴重な経験をさせて頂きました。本当にありがとうございました。



令和2年度事業委員長
都丸 幸彦

コロナ禍という未曾有の事態の中、あっという間でした。例会や事業そのものは、中止や延期、内容変更を余儀なくされましたが、実現に向かってどうしたらよいか沢山考え、悩み抜いた経験は大変貴重なものでした。委員会のメンバーには本当に数多く助け、支えて頂いてここまで務めることが出来たと改めて感謝しております。また常に相談に乗って下さった高橋副代表、本当にありがとうございました。せっかくなら、この委員会で考え企画した事業を実行したかった、出来たらどんなに良い例会になっただろうとその点だけは心残りですが、次年度以降の緑水会活動でその分まで頑張りたいと思います。

最後に、未熟な私を指名して下さいました小林代表幹事、そしてご指導いただいた本部役員の皆さま一年間ありがとうございました。



令和2年度地域委員長
入澤 克

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、経済、社会などへ甚大な影響を与え、今までにない未曾有の経験を強いられました。緑水会活動においても、多大な影響を与えており例会の中止や活動の自粛・変更など、今までに経験したことのない一年となりました。

新しい生活様式へと変わり、これまでの生活がどんなに恵まれた環境だったのかと思い知らされました。

そんな状況の中で、担当した例会は全て中止となり、コロナ禍の中で出来ることを模索しました。代表を始め、多くの緑水会メンバーに助けられ「献血活動」や「チャリティー」が出来たことは非常に良い経験となりました。今年度は少し寂しい委員長とはなりましたが、今までとは違った多くの経験をさせて頂き、今後の緑水会活動はもちろん仕事の面でも活かしたいと思います。本当に一年間ありがとうございました。



令和2年度経営委員長
山田 佳介

小林代表から経営委員長を任せていただき、最初は自分に委員長という大役が務まるのか不安でいっぱいでしたが、令和2年度は「成長」の年にすると決め、事業計画を練りました。前年踏襲はやめて、0→1をやりたいと心に決めて企画した講師例会では、多くのメンバーのご協力のもと実現したスノーピーク山井会長とジンスHD田中社長の対談形式の講演会。コロナ禍で緑水会初めての試みとなるYouTubeによるオンライン生配信を実施。また、講演にあたり、講師お二人にはより自然な環境で掛け合いをしていただきたく、委員会メンバーの意見を多く取り入れ会場設営を行いました。講師のお二人のざっくばらんなお話を聞くことができ、多くの皆さんに「気付きときっかけ」を得てもらえたものと確信しています。仲間迷惑をかけてしまったことが多々ありましたが、このような経験をさせて頂けたことに感謝しております。小林代表、経営委員会のみんな、本当にありがとうございました！

令和3年度前橋商工会議所青年部組織図

ORGANIZATION DIAGRAM



会員数126名：2021年4月5日現在

年度別名簿

■S50年度生

池津 崇延 石橋 修一
遠藤 宗司 大崎 友春
岡田 賢一 樺澤 大輝
島田 彰彦 鈴木 智之
大門 龍一 富澤 雄二
永井 辰弥 中島 伸二
中島 雅弘 藤咲 英樹
藤森 聡 町田 晶也

■S51年度生

天田 洋平 井田 篤志
宇野 友洋 岡村 優也
小暮伸太郎 小林 直行
清水 博志 高橋 功二
都丸 渥司 豊田 浩之
萩原 寿行 堀田 秀一
渡邊 辰吾

■S52年度生

阿部慎之介 伊佐 陽介
石田 聡 石田 亮
荻野 純一 木下 朗
小林 祐介 斉藤 美絵
田中 加奈 角田 一利
西巻佐和子 韓 真希
福嶋 隆弘 松崎 元彦
宮川 智之 吉澤 研一

■S53年度生

大島 豊人 大橋 真吾
大本 周平 岸 久美子
五味讓太郎 里 佳明
堀越 正和 三橋由紀裕
山崎 賢治 綿引真之介

■S54年度生

伊藤 忠 木村 留美
草間 光 小林 邦久
田子 宏美 津端 裕介
奈良 秀人 野中 茂
初谷 桂吾 廣川 敬之
松田 秀儀 松村 克容
元田 智之

■S55年度生

新 明友 入澤 克
金井 誠 亀井 伸明
小林 裕二 小林 良介
崎原永一朗 樋口 拓人
藤生 武久 渡邊 大介

■S56年度生

熊木 亮介 高橋 善哉
東海林 拓 長島 毅

■S57年度生

狩野 広志 小島 大輔
槻岡 将英 山下 真一

■S58年度生

阿部 隼人 五日市一訓
今井 達也 門倉 稔
関上 舞衣 堤 波志芽
角田佳奈子 永井 健晴
福島 享 森田 明

■S59年度生

市川 翔 小林 正幸
高橋 裕一 田中 伸志
都丸 幸彦 藤田 順也
李 学彦

■S60年度生

高橋 佑輔 東城 礼奈

■S61年度生

大関 光嗣 河島 優樹
福井 優一 本間 成一
山田 佳介

■S62年度生

新井 瑛住 池下 道夫
板橋 拓哉 木暮 勇太
小島 丈 佐々木雄也
清水 泰行

■S63年度生

石川 将平 中島絢詩朗
中島 照夫

■H元年度生

笠井 由佳 木下 兼太
八木原俊道

■H2年度生

黒沢 宏樹

■H3年度生

池田 道成

■H4年度生

水谷 亮介

令和3年度前橋商工会議所青年部 緑水会

NEW MAEBASHI YOUNG ENTREPRENEURS GROUP STRUCTURE

総務委員会 委員長 西巻 佐和子

緑水会と代表幹事を支える委員会として、各委員会との連携を密にとり、コロナ禍であっても円滑な運営ができますよう、メンバーと共に尽力したいと思います。

広報委員会 委員長 元田 智之

緑水会の広報担当としてしっかりと広報活動を行い、メンバーと活動を楽しみながら思い出に残るような1年にしたいと思います。

会員委員会 委員長 石橋 修一

緑水会の魅力とルールを学び、人脈を築き、そして仕事や自分自身の成長に繋がることで「入会してよかった!」と思えるような委員会にしようと思います。

経営委員会 委員長 大本 周平

令和3年度経営委員会として自己・会員企業・地域社会に何ができるかを考え、行動できるよう緑水会活動を慢心する所存でございますので何卒宜しくお願い致します。

地域・事業委員会 委員長 森田 明

会員同士で協力し地域の方々や行政、他の単会、他団体を巻き込み、みんなで楽しみながら盛り上げていきたいと思っています。

45周年準備委員会 委員長 河島 優樹

当委員会では、来年度に迎える緑水会設立45周年を記念する事業を企画いたします。伝統ある緑水会のこれまでと、これからの未来を繋ぐために、委員会一丸となり精一杯頑張ります。

直前代表幹事 遠藤 宗司

直前代表幹事として経験を活かし小林代表幹事はじめ各委員長を支える事で、緑水会の更なる発展に微力ながら貢献してまいります。

副代表幹事 荻野 純一

副代表幹事として3年目を迎えるにあたり、今まで緑水会活動の中で得た知識や経験を活かし、小林代表幹事そして緑水会をしっかりとサポートして行けるように努力して行きたいと思っています。

副代表幹事 高橋 功二

副代表幹事4年目として、しっかりと小林代表幹事を支え、緑水会活動を楽しみながら1年間過ごしていきたいと思っています。

副代表幹事 岸 久美子

副代表幹事2年目となります。代表をしっかりと支えて行くと共に、担当委員会が円滑に進めるようサポートに努めて参りたいと思っています。

副代表幹事 初谷 桂吾

本年度より副代表幹事を務めさせていただきます。小林代表幹事のもと緑水会がより良い会になるようサポートさせていただきたいと思っています。

監事 岡田 賢一

本年度は監事2年目の年になります。本当の最終年になりますので、緑水会に恩返しができるよう、出来ることを精一杯行っていききたいと思います。

監事 天田 洋平

監事という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。微力ながら小林代表のもと緑水会の各行事・運営をサポートしてまいります。



前列左から:天田洋平、初谷桂吾、高橋功二、遠藤宗司、小林祐介、荻野純一、岸久美子、岡田賢一
後列左から:西巻佐和子、元田智之、森田明、大本周平、石橋修一、河島優樹

VOICES 長い間お疲れさま from graduates



平形 敦史
(株)西建

平成17年2月4日入会

平成17年2月の入会以来16年間在籍させて頂き緑水会活動を通じて大変有意義な経験と勉強をさせて頂きました。これも多くの先輩方、同世代、後輩の方々さらには曾我会頭をはじめ商工会議所役職員の皆様方の御支援のお陰であり、心より感謝と御礼を申し上げます。

入会当初は右も左も分からず、なかなか馴染めずに当惑した時もありましたが仕事の合間を縫って緑水会活動に参加し、会員の皆様と交流することで親しい仲間も増え、徐々に会議所青年部としての活動の意義や有効性が分かるようになっていきました。

在籍期間の中頃には事業委員長や総務委員長を拝命し、苦労もありましたが多くの皆様と様々な事業を通じて青年部活動の面白さを実感できました。やはり緑水会は委員長として働くことで更に緑水会の楽しさが実感できるのではないかと思います。後輩の皆様も是非機会が巡って来たときには委員長をやってみると良いと思います。

在籍期間の終盤は代表幹事や県連会長も務めさせて頂き、大変貴重な経験させて頂きました。緑水会活動を通じて多くの方々の御指導、御支援を賜りましたことに深く感謝申し上げます。本当に有難う御座いました。



平成23年度 事業委員長



平成25年度 総務委員長



平成31年度 代表幹事



令和元年度
群馬県商工会議所青年部連合会 会長



卒業式

Welcome New Members!



熊木 亮介

利根電気工事(株)
電気工事業
入会:令和2年4月1日



野中 茂

(有)ドゥープ
飲食業
入会:令和2年4月1日



田中 伸志

(株)バズール
飲食業
入会:令和2年7月2日



新井 瑛住

(株)東和銀行
金融業
入会:令和2年7月2日



影森 稜馬

第一生命保険(株)
金融業
入会:令和2年9月4日



木下 兼太

環境技研工業(株)
排水処理設備設計・施工・管理
入会:令和2年10月2日



市川 翔

市川クリニック
医療
入会:令和2年10月2日



阿部 隼人

Noche Azul
飲食業
入会:令和2年12月3日



李 学彦

藍橋文化振興(株)
国際交流支援
入会:令和2年12月3日



清水 泰行

(株)愛美堂
内装仕上工事
入会:令和3年1月7日



小林 邦久

アクセルクリーン(株)
サービス業
入会:令和3年1月7日



槻岡 将英

(株)槻岡
建設業
入会:令和3年1月7日

令和2年度新入会数

12名



令和2年度入会された会員を紹介します。
(令和3年3月役員会までに承認された方まで)

集え青年経済人!!

緑水会の会員数は約120名、さらにOB・OGは280名を超え、
地元の商工業のあらゆる分野にネットワークが広がっています。



令和3年度
会員委員長 石橋 修一

message

会員委員会は新たな会員の方が所属する委員会です。主に会員同士の親睦交流に関する行事を受け持ち、同時に緑水会の基礎を学んでいただきます。入会される方にとっても、我々にとっても、人脈を広げるということは、ビジネスや自身の成長に繋がる出会いがきっとあるはずです。多くの仲間と出会い、語り、経験し、自己研鑽をすることが企業や地域の発展につながるかと緑水会一同考えております。一緒に活動していただける方のご入会をお待ちしております。

緑水会では前橋の青年経済人を対象に広くメンバーを募集しています！

..... <会員条件> お問い合わせは緑水会事務局
*前橋市在住もしくは事業を営んでいる経営者、
または管理者に準ずる方。 TEL.027-234-5111
*満20歳以上46歳未満の方。

Q1. 緑水会って何をしているの？

A. 地元の青年経済人が資質を研鑽する会で
す。会員相互の交流を通じて、企業の発展
と豊かな郷土づくりに貢献しています。

Q2. 集まりは必ず出ないとダメなの？

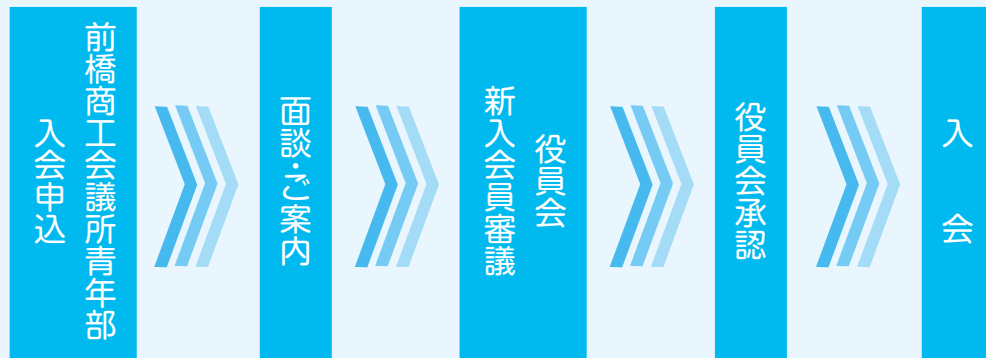
A. 基本的には毎月2回程度、仕事優先で出欠
は自由ですが、多くのメンバーが自分の時間
を自己管理して積極的に参加しています。

Q3. 40歳過ぎてからの入会は大丈夫ですか？

A. OKです。46歳で卒業ですが、その後も「緑
詩会」というOB会で交流しています。

Q4. 入会方法は？

A. 下記のウェブへアクセスもしくは事務局へ
お電話を。お気軽に何でもお尋ねください！



※入会申込後から青年部入会までの間に「前橋商工会議所会員」の入会が必須となります。



上記QRコードより
入会申込ページへ
アクセスできます。

青年部会員企業一覧

藍橋文化振興株	株エム・クラスター	職場元気株	株東和銀行本店営業部	株堀田
株愛美堂	エム・ティール・エス	鈴木智之法律事務所	都市クリエティヴ株	株本間燃器設備工業
株赤城商会	株エリアトラスト	株ストローク	利根電気工事株	株町田酒造店
あかぎ信用組合本店	OS工業株	医療法人誠歯会	永井運輸株	南町田石油店
南アクアボット	株オオタヤ	青龍株	南中島	松村興業株
アクサ生命保険株前橋営業所	荻野税務会計事務所	株セントラルサービス	中島工業株	南マメゼン商店
アクセルクリーン株	南割烹 矢内	株総合PR	南中村組	株丸栄産業
朝日印刷工業株	門倉電機株	株ソウワ・ディライト	株ナベリフォーム	株丸越
株apiales blue	環境技研工業(株)	株ソーラーエコ	税理士法人西巻会計	株まるみ
株アミックカーライフ	南木暮総業	株ソーレ・ジャパン	Noche Azul	株三橋塗装店
池下工業株	株キャリアアップ	ソニー生命保険株	萩原寿行労務管理事務所	株Miyama
株伊佐建設	株群馬銀行本店営業部	第一生命保険株	株バスール	南桃乃木
株石田製麺場	ケービックス株	南大門商店	株初谷建設	モリタ印刷工業株
株石田塗装店	株高洋製作所	南高崎エージェンシー	南華丸	山崎賢治税理士事務所
井田印刷工業株	株心空調	タカハシエクステリア株	株日向屋	山真株
市川クリニック	株コバヤシ企画	南高橋ガーデン	美容室allure	株ユートラスト
株一条工務店群馬	株小林工業株	税理士法人田子会計事務所	株ファミリーパートナーズ	株ユニバースサイン
今井前橋資源南	南小林タイヤサービス	中央興業株	富士工営株	株ライフデザイン
南インプロブ	斉藤クリエート食品株	株機岡	富士車体工業株	株リフロテック株
株宇野製作所	株佐々木	株角田写真館	株藤田	ルイードル
南エイ・エフ・エス	株サンネット	株津端	南フジ不動産	株レストランスワン
株エイチ・アイ・エス	株サンワ	TDLアーキテクツ級建築士事務所	株フジプランニング	株Lom
株エイト オーダースーツ注文紳士服アベ	株JTB群馬支店	株ディー・プラス	株平成フーズ	株ワークメートコーポレーション
エイトトゥエイト株	じぶんカンパニー株	南ドゥーブ	株ヘルシーミルク	ワタビキミート株
株NBK	昭和造園土木株	東京海上日動火災保険株	株邦堂	ワンス株
		株東城建築事務所		

緑水ウェブサイト <http://www.maebashi-yeg.com>